

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (1/3)

学部・学科	臨床心理学部・教育福祉心理学科	職名	教授	氏名	イマ 今 井 院 式
学歴	昭和45年 3月 同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻 卒業 昭和48年 3月 同志社大学大学院文学研究科(修士課程)社会福祉学専攻 修了				
学位	昭和48年 3月 文学修士(同志社大学)				
専門分野	家族心理臨床、不登校臨床、夢分析によるスピリチュアルケア				
専門資格	臨床心理士(1838号)				
所属学会	昭和60年 1月 日本心理臨床学会				
受賞					
担当 授業科目	学 部 臨床心理学演習、臨床心理学研究法演習Ⅰ・Ⅱ、臨床心理学総合演習Ⅰ・Ⅱ、家族臨床心理学、保育相談 ----- 大学院 心理療法特演Ⅰ-B、臨床心理学特演Ⅰ-A・Ⅱ-B、臨床心理学特演Ⅱ-A・Ⅱ-B				
論文指導	論文指導担当[主査](卒論:12名、修士論文:2名) 論文審査担当[副査](卒論:5名、修士論文:3名)				
F D 活 動 ・ 教 育 実 績	科目名	科目カテゴリー	実施学期	履修者数	
	保育相談支援	講義・演習・実習・実験	春・秋	13名	
	授業の概要: 保育所・児童福祉施設における相談支援の在り方について、子供の夢、絵画、および、映画を使い学生が具体的にイメージしやすいように講義した。				
	教育活動の振り返り 教育活動の成果: 学生からの質問が比較的多く、双方向教育になりつつあった。 今後の課題: より一層の双方向教育を目指すための工夫をしたい。				
・学内外のFD関連講演会/セミナー等への参加実績 を記入してください。 特になし。					
・教育効果が高い、あるいは教育の一環として行われている課外活動等を記入してください。 特になし。					
H26 年度 研究課題	1. 娘が母親から分離する過程 2. 不登校の母親援助についての継続的研究				
年度の 研究活動の 概要 平成 二十 六 (2014)	中年女性がその母親から分離する過程を夢の変化により分析し、スイス、チューリッヒ・ユング心理学研究所において、2014年6月および2015年2月に、ユング派分析家ロバートヒンショウ氏主催のケースコロキアで報告した。 絵画にみるスピリチュアルケアについて研究し、2015年3月に京都医療センター附属京都看護助産学校で講演した。 後述:(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)				

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (2/3)

平成二十六 (2014) 年度の主な研究成果等	(著書)
	(論文)
	(学会報告、学会活動)
	1. 報告「中年女性の夢分析過程」、単独、平成26年6月、ユング心理学研究所サマーセメスター (ケースコロキア) チューリッヒ 2. 報告「中年女性の夢分析過程」、単独、平成27年2月、ユング心理学研究所ウインターセメスター (ケースコロキア) チューリッヒ
	(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)
学術講演： 1. 「アナと雪の女王にみるスピリチュアルケア」、単独、平成27年3月、京都医療センター附属 京都看護助産学校	
(調査活動)	
(学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等含)	
(学内活動)	
京都文教大学副学長、大学運営会議委員、大学教学会議委員、自己点検・評価委員会委員、危機管理委員会委員、キャンパス・ハラスメント防止対策委員会委員、広報委員会委員、産学協働教育推進委員会委員	
平成二十六 (2014) 年度における活動	
平成二十一～二十五 (2009～2013) 年度の主な研究成果等	(著書)
	(論文)
	1. 「心理療法におけるマレピトと巫女」 成巫の病と破壊神としてのマレピト」、単著、平成22年3月、京都文教大学 臨床心理学部研究報告第2集 (pp.25-37) 2. 「ケアモデルと保育相談」、単著、平成23年2月、京都文教大学 心理社会的支援研究創刊号 (pp.5-11) 3. 「Twitterによる不登校の母親援助 140字支援による可能性とその限界」、単著、平成25年3月、京都文教大学 心理社会的支援研究第3集 (pp.63-73) 4. 「魂のケアと救済 不登校カウンセリングの事例から」、共著、平成26年3月、京都文教大学 心理社会的支援研究第4集 (pp.3-12)
	(学会報告、学会活動)
	1. 報告「不登校生徒の母親の夢分析過程」、単独、平成24年6月、ユング心理学研究所イングリッシュコース、サマーセメスター、チューリヒ 2. 報告「不登校生徒母親の夢分析過程」、単独、平成25年2月、ユング心理学研究所ウインターセメスター (ケースコロキア) チューリヒ 3. 報告「不登校生徒母親の夢分析過程」、単独、平成25年6月、ユング心理学研究所サマーセメスター (ケースコロキア) チューリヒ
(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)	
学術講演： 1. 「不登校生徒の母親の夢分析過程」、単独、平成24年8月、対象：韓国心理臨床家、東部児童相談所 (韓国・ソウル) 2. 「不登校生徒の母親の夢分析過程」、単独、平成26年2月、対象：韓国心理臨床家、東部児童相談所 (韓国・ソウル)	
(調査活動)	

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (3/3)

<p>平成二十一～二十五(2009～2013)年度の主な研究成果等</p>	<p>(学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等含) 平成19年度-平成22年度 科学研究補助金(基盤研究C)「心理療法家の専門性と職業環境の国際比較」(課題番号20530648・研究代表者:名取琢自)の研究分担者として、韓国にて心理臨床家へのインタビュー調査を行った。</p>
	<p>(学内活動)</p> <p>平成12年 4月 大学運営会議委員「現在に至る」 自己点検・評価委員会委員「現在に至る」 入試委員会委員「平26.3まで」</p> <p>平成16年 4月 大学教学会議委員「現在に至る」 広報委員会委員「現在に至る」 人事委員会委員「平26.3まで」 心理臨床センター運営委員会委員「平25.3まで」 PSW運営委員会委員「平22.3まで」 自己点検・大学院委員会委員「平24.3まで」</p> <p>平成21年 4月 学生部長「平22.3まで」 自己点検・評価 管理運営専門委員会委員「平26.3まで」 自己点検・評価 教育研究専門委員会委員「平24.3まで」 FD委員会委員「平22.3まで」 プラバー奨学金委員会委員「平22.3まで」 学生相談室運営委員会委員「平22.3まで」</p> <p>平成22年 4月 臨床心理学部臨床心理学科長「平24.3まで」 自己点検・評価 学生サービス専門委員会委員「平24.3まで」 危機管理委員会委員「現在に至る」</p> <p>平成23年 4月 キャンパス・ハラスメント防止対策委員会委員「現在に至る」</p> <p>平成24年 4月 臨床心理学部長「平26.3まで」 新学科開設準備室委員「平25.3まで」 FD委員会委員「平25.3まで」 心理社会的支援研究編集委員会委員「平25.3まで」</p> <p>平成25年 4月 自己点検・大学院委員会委員「平26.3まで」 海外学術研究助成委員会委員「平26.3まで」</p>
<p>平成二十一～二十五(2009～2013)年度の社会における活動</p>	<p>(NPO法人等の団体への参画) 平成22年 4月 NPO法人チャイルドライン京都の活動をバックアップ「平26.3まで」</p> <p>(自治体や企業における研修等の講師) 平成22年 4月 宇治徳洲会病院における主任看護師に対する研修会の講師「平26.3まで」</p> <p>(その他) 平成21年度 公的機関、民間団体からの依頼による講演を数回実施 平成23年度 1. 映画「ハウルの動く城と老婆イメージ」および「冬のソナタと自己疎外」について(講演) 於: 婦人団体・公民館・小学校等 2. 公的機関、民間団体からの依頼による講演を数回実施</p>